

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 7月24日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	中央制御室警報盤において、「構内配電線 電源設備故障」の警報が発生し、現場のしゃ断器(所内高圧電源設備配電盤(メタクラ)1SA-2:キュービクルNo. 4B)を確認したところ、トリップ(しゃ断器の自動切)していることが認められた。 構内南側の配電線の絶縁抵抗値が悪化(通常1~3MΩのところ0.7MΩ)していたため、構内電柱に接近していた草木等を撤去したところ絶縁抵抗値が正常値に回復したことから当該しゃ断器を「入」とした。	GⅢ	7月21日
2	3・4号廃棄物処理設備	プラスチック固化系乾燥機湿分分離装置(A)液位検出器窒素ガス置換流量指示調節計において、指示値不良(通常3ONL/hのところ、ONL/hを指示)であることが認められたため、当該流量指示調節計を点検・修理。	GⅢ	7月20日
3	3・4号廃棄物処理設備	換気空調系廃棄物処理建屋中央制御室冷凍機(B)圧縮機(B-2)において、圧縮機出口配管より冷媒(フロンガス)の漏えいが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、当該圧縮機(B)の運転を停止し、機器の隔離及び漏えい箇所を補修テープにより応急処置を実施。今後、冷媒回収を行い、漏えい箇所の点検・修理を行う。	GⅢ	7月21日